

三菱UFJリサーチ&コンサルティング

アジア経済概況（2006年2月）

【目次】

・中華圏・韓国

- 1．中国経済の概況・・・投資・輸出の増勢持続で景気拡大続く ... p.1
- 2．中国の主要指標解説：1千億ドルを超えた05年の貿易黒字 ... p.3
- 3．台湾経済の概況・・・輸出の堅調を背景に景気の回復傾向続く ... p.4
- 4．韓国経済の概況・・・輸出堅調と内需持ち直しで景気は回復基調 ... p.5

・ASEAN・インド

- 1．タイ経済の概況・・・輸出の堅調を背景に緩やかな景気回復続く ... p.6
- 2．インドネシア経済の概況・・・物価高・金利高から消費が大幅減速 ... p.7
- 3．マレーシア・フィリピン・シンガポールの主要経済指標 ... p.8
- 4．インド経済の概況・・・内外需の堅調を背景に景気拡大が続く ... p.9
- 5．ASEAN経済の注目点・・・拡大する対中貿易黒字 ... p.10

・アジア通貨・株価動向 ... p.11



三菱UFJリサーチ&コンサルティング

調査部

【お問い合わせ先】海外経済班

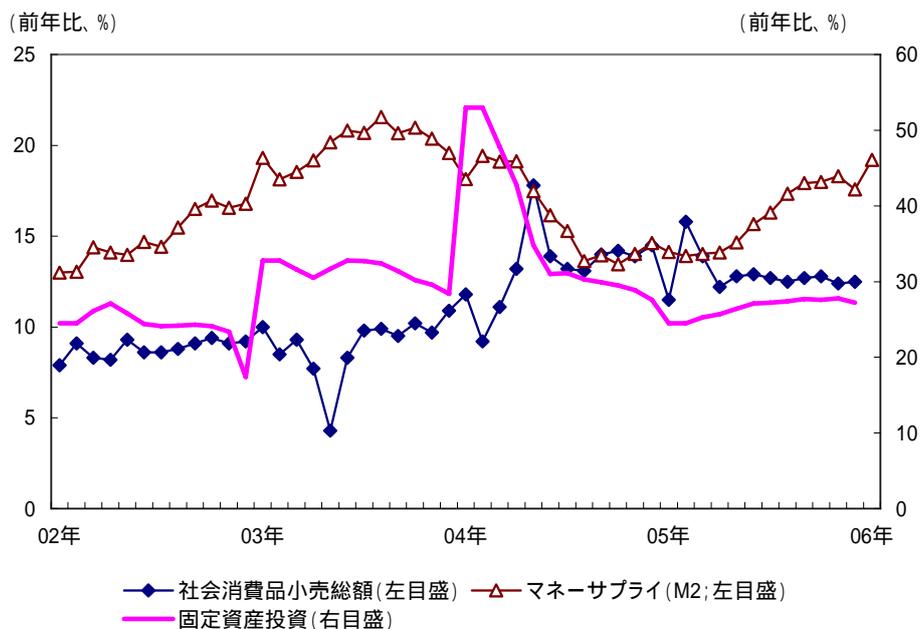
野田（E-Mail：mariko.noda@murc.jp）

本レポートに掲載された意見・予測等は資料作成時点の判断であり、今後予告なしに変更されることがあります。

・ 中華圏・韓国

1. 中国経済の概況

- ・ 景気は、投資の増勢持続と輸出の好調を背景に、堅調な拡大が続いている。05年10-12月期の実質GDP成長率は前年同期比9.9%と前期(同9.8%)を0.1%ポイント上回った。また、05年通年の成長率は前年比9.9%と03年(同10.0%)、04年(同10.1%)と3年連続でほぼ10%の高成長が続いている。
- ・ 05年の都市部の投資額50万元以上の固定資産投資は、前年比27.2%増と04年から05年前半にかけてのマクロコントロール政策にもかかわらず、ほぼ前年(同27.6%増)並みの拡大となった
- ・ 消費も都市部を中心に堅調に推移した。05年の社会消費品小売総額は前年比12.9%増と前年並み(同13.3%増)の増加となった。また、今年の春節期間中(1月29日~2月4日)の消費は、都市部で外食を中心に大幅な売上増加が伝えられるなど、好調に推移した模様である。
- ・ 輸出の伸び率は、11月、12月と前年の水準が高かった影響で鈍化したものの、依然、好調に推移している。05年通年の輸出伸び率は前年比28.4%と3年連続でほぼ前年比3割増のペースが続いた。また、06年1月の輸出は春節前の駆け込みなどもあり前年同月比28.0%増と伸び率が加速した。
- ・ 一方、05年の輸入の伸びは03年、04年と輸入が大幅に拡大した反動もあり前年比17.7%増にとどまった。このため、05年の貿易黒字額は1021億ドルと前年(328億ドル)の3倍強に拡大した。



(注) 固定資産は年初からの累計の前年比、04年以降は都市部・投資額50万元以上のみ。
(出所) CEIC 他

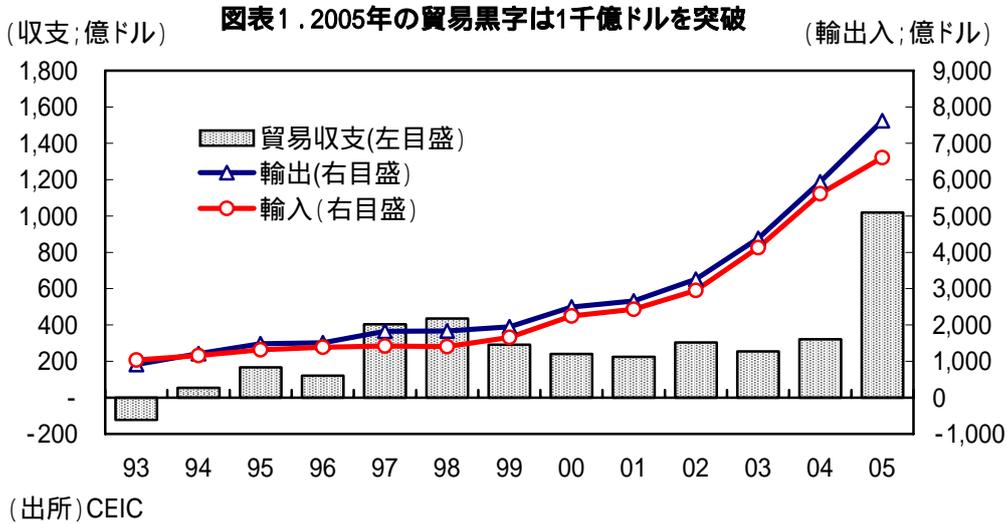
【中国・香港の主要経済指標】

			2003年	2004年	2005年	05/1Q	05/2Q	05/3Q	05/4Q	05/10月	05/11月	05/12月	06/1月		
中国	GDP	実質GDP成長率 (累計ベース)	前年比%				9.9	10.1	9.8						
		前年比%	10.0	10.1	9.9	9.9	10.0	9.9	9.9						
	消費	名目GDP成長率	前年比%	12.9	17.7	14.0	39.2	35.5	33.5	14.0					
		社会消費品小売総額	前年比%	9.0	13.3	12.9	13.7	12.6	12.6	12.6	12.8	12.4	12.5		
	投資	うち市	前年比%	14.9	20.6	13.8	14.7	13.7	13.6	13.3	13.6	13.2	13.2		
			うち県	前年比%	12.7	18.6	11.7	12.8	11.0	10.6	12.3	12.6	12.1	12.3	
		うち県以下	前年比%	9.2	12.8	10.6	11.2	10.3	10.6	10.5	10.5	10.2	10.6		
			自動車販売台数	前年比%	33.5	16.9	13.8	0.8	19.3	15.5	20.8	11.7	21.7	27.6	44.8
		うち乗用車	前年比%	71.5	19.3	21.5	9.3	26.6	32.0	35.8	32.9	40.8	33.8	93.2	
			消費者自信指数	期中平均	93.1	92.9	94.2	93.9	94.5	94.4	93.9	93.7	93.6	94.3	
		消費者期待指数	期中平均	92.4	91.7	95.1	94.6	95.2	95.3	95.4	95.1	95.2	95.9		
			固定資産投資 (都市部・50万元以上; 累計ベース)	前年比%	28.4	27.6	27.2	25.3	27.1	27.7	27.2	27.6	27.8	27.2	
		貿易及び外貨準備	うち不動産・居住用建物	前年比%	29.7	25.3		24.4	20.0	19.5		19.5	20.3		
				うち国内企業	前年比%				25.5	27.7	28.4		28.6	28.8	
	うち製造業		前年比%				25.6	35.1	36.1		37.1	38.0			
			うち鉄鋼	前年比%				1.4	18.6	23.4	27.5	22.0	21.1	27.5	
	うち輸送機械		前年比%				41.5	46.9	47.7		54.3	55.2			
	うち電気機械		前年比%				40.2	56.3	51.5		54.0	50.6			
	うち情報通信機器		前年比%				40.3	32.3	19.1		18.9	20.5			
	直接投資契約額 (累計ベース)		前年比%	39.0	33.4	23.2	4.5	19.0	21.8	23.2	22.5	24.0	23.2		
直接投資実行額 (累計ベース)	前年比%		1.4	13.3	0.5	9.5	3.2	2.1	0.5	2.1	1.9	0.5	11.0		
不動産景気指数	期中平均		107.1	105.8		102.8	101.8	101.8		101.1	101.1				
貿易	貿易収支	10億ドル	25.4	32.8	102.1	16.6	23.3	28.7	33.6	12.0	10.5	11.0	9.5		
	輸出 (ドルベース)	前年比%	34.6	35.4	28.4	34.7	30.9	29.1	21.7	29.6	18.5	18.2	28.0		
外貨準備	輸入 (ドルベース)	前年比%	39.9	35.8	17.7	12.2	16.0	19.6	22.1	23.4	20.9	22.2	25.4		
	対米貿易収支	10億ドル	58.6	80.3	114.2	21.4	27.7	32.1	33.0	11.6	11.0	10.4	10.1		
生産	対日貿易収支	10億ドル	14.8	20.7	16.4	2.8	3.1	5.1	5.4	1.5	1.8	2.2	0.6		
	外貨準備	期末10億ドル	403.3	609.9	818.9	659.1	711.0	769.0	818.9	784.9	794.2	818.9			
所得	縮工業付加価値額	前年比%	16.7	16.3	15.9	14.5	16.5	16.2	16.4	16.1	16.6	16.5			
		うち国有企業	前年比%	14.1	13.7	10.7	10.9	11.1	11.2	9.6	8.9	9.6	10.3		
	うち株式会社	前年比%	18.0	16.6	17.3	15.8	18.8	17.7	16.9	16.5	17.5	16.8			
	うち外商・港台企業	前年比%	19.6	18.5	15.8	13.7	15.1	16.7	17.6	18.2	17.9	16.8			
	在庫額	前年比%	10.1	20.2	21.0	21.0	20.3	21.5	21.0	22.9	21.5	18.6			
		うち鉱物	前年比%	2.8	20.8	42.4	44.9	39.0	40.6	45.0	48.2	45.8	41.2		
	うち素材	前年比%	8.6	25.4	27.1	25.3	25.7	29.2	27.8	31.5	28.4	23.5			
	うち機械	前年比%	17.9	19.5	16.7	19.3	16.4	16.2	15.5	16.8	15.8	13.9			
	発電量	前年比%	14.2	15.0	13.4	14.7	13.7	13.6	11.8	9.0	9.9	16.3			
	雇用	都市家庭一人当たり所得	前年比%	12.0	11.8		11.5	12.4	12.4		10.0	11.3			
縮工業雇用者数		前年比%	11.9	7.2	8.8	4.9	9.3	10.3	10.6	9.6	11.1	11.2			
物価	労働力市場求人倍率	期末	0.88	0.94	0.96	0.94	0.95	0.97	0.96						
	製造業/全産業求人比率	期末%	31.6	31.9	30.8	33.5	31.9	32.0	30.8						
金融	消費者物価指数	前年比%	1.2	3.9	1.8	2.8	1.7	1.3	1.4	1.2	1.3	1.6			
	うち食品	前年比%	3.4	10.0	2.9	6.1	2.7	1.2	1.7	1.3	1.6	2.2			
所得	うち家庭設備・家庭用品	前年比%	2.6	1.4	0.1	0.8	0.3	0.2	0.5	0.4	0.5	0.6			
	生産者物価指数	前年比%	2.3	6.1	4.9	5.6	5.6	5.0	3.5	4.0	3.2	3.2	3.1		
金融	マネーサプライ (M2)	前年比%	19.6	14.9	17.6	14.2	15.7	17.9	17.6	18.0	18.3	17.6	19.2		
	インターバンク金利 (翌日物)	期中平均%	2.17	2.11	1.43	1.90	1.25	1.21	1.36	1.29	1.26	1.54	1.61		
物価	株価指数 (上海総合)	期末	1,497	1,267	1,161	1,181	1,081	1,156	1,161	1,093	1,099	1,161	1,258		
	為替レート (元/ドル)	期中平均	8.28	8.28	8.19	8.28	8.28	8.14	8.08	8.09	8.08	8.08	8.07		
金融	為替レート (円/元)	期中平均	14.0	13.1	13.4	12.6	13.0	13.7	14.5	14.2	14.7	14.7	14.3		
	実質GDP成長率	前年比%	3.1	8.2		6.2	7.3	8.2							
消費	うち民間消費	前年比%	1.0	6.8		4.4	2.7	4.6							
	うち固定資本形成	前年比%	0.9	4.1		0.4	4.5	2.4							
不動産	名目GDP成長率	前年比%	3.4	4.7		4.5	6.5	8.1							
	小売販売数量指数	前年比%	0.6	9.1	5.9	7.6	6.5	5.1	4.4	3.7	3.6	5.9			
貿易	不動産価格指数	前年比%	12.0	26.7	17.7	22.1	22.5	20.3	6.9	8.8	6.2	5.8			
	うち家屋160㎡超 (香港島)	前年比%	0.2	44.9	20.7	22.8	38.0	20.7	4.3	28.2	18.5	6.4			
物価	不動産販売取引件数 (香港域内)	前年比%	2.8	40.6	2.7	13.2	57.3	9.4	31.7	2.9	44.1	45.8			
	貿易	貿易収支	10億HKドル	66.5	93.7	81.4	26.1	26.6	11.3	17.4	3.5	4.0	16.9		
金融	輸出 (香港ドルベース)	前年比%	11.6	15.8	11.4	10.5	12.5	12.5	10.0	11.6	11.5	6.7			
	輸入 (香港ドルベース)	前年比%	11.6	16.8	10.3	8.1	10.1	11.5	11.3	9.7	13.6	10.6			
物価	消費者物価指数	前年比%	2.6	0.4	1.1	0.4	0.8	1.4	1.8	1.8	1.6	1.8	2.6		
	マネーサプライ (M3)	期末%	8.3	8.6	5.2	8.6	8.2	8.1	5.2	7.1	4.4	5.2			
金融	ハンセン指数	期末%	12,576	14,230	14,876	13,517	14,201	15,429	14,876	14,386	14,937	14,876	15,753		

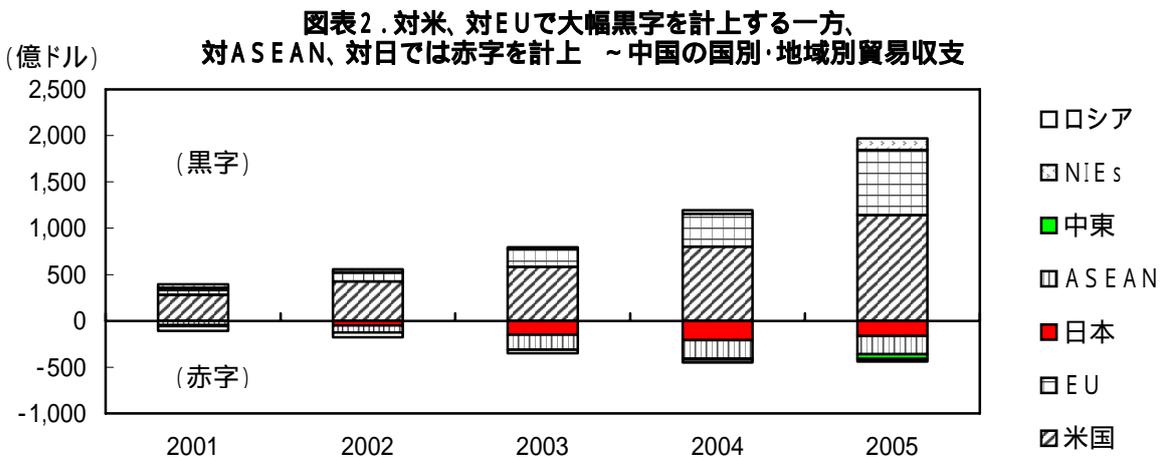
(出所) CEIC 他 (注) 不動産景気指数は05年より基準が改訂され、それ以前とは不連続。

2. 中国の主要指標解説：1千億ドルを超えた05年の貿易黒字

- 2005年の貿易黒字額が1千億ドルを超えた。輸出が前年比28%増の7620億ドルと堅調に拡大した一方、輸入が前年比18%増の6601億ドルにとどまったためである（図表1）。



- 貿易相手国・地域別に見ると、対日、対ASEANでは、それぞれ164億ドルと196億ドルの赤字を計上。また、原油高を背景に中東3カ国（サウジアラビア、UAE、イラン）に対しても53億ドルの赤字を計上しているものの、対米国、対EUでこれを大幅に上回る黒字を計上し、貿易収支全体では1千億ドルを超える黒字となっている（図表2）。中でも対米黒字額だけで1千億ドルを上回っており、米中間の貿易摩擦の再燃が懸念されている。
- 06年も海外市場の景気堅調を背景に輸出の増勢が続くと見込まれる。内需の拡大から輸入も拡大すると見られるものの、当面、大幅な貿易黒字が続く可能性が高い。

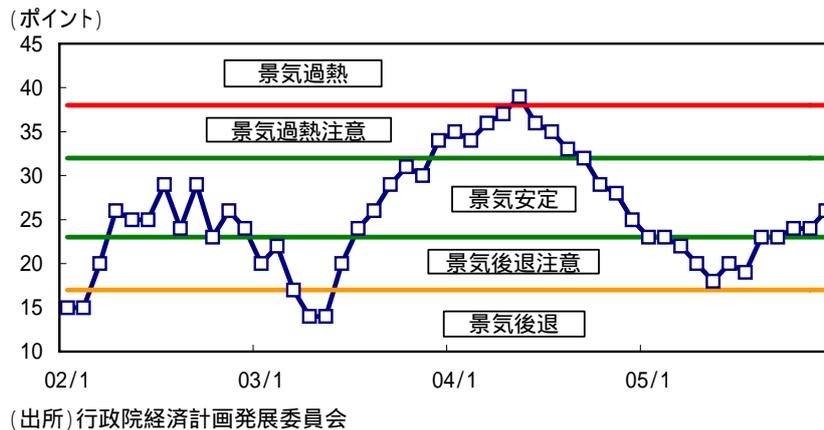


(出所)CEIC (注)NIEsは香港、韓国、台湾;中東はイラン、サウジアラビア、UAE。

3. 台湾経済の概況

- ・ 輸出の堅調を背景に景気は回復傾向にある。政府発表の景気対策信号は12月に前月より2ポイント改善して26ポイントに上昇、8月以降5ヶ月連続で「緑(景気安定)」が点灯している。
- ・ 景気の牽引役である輸出だが、06年1月は春節(旧正月)のため税関営業日が前年(05年の春節は2月)に比べて2日少なかったにもかかわらず、前年同月比5.2%増とプラス基調を維持。昨年後半以降の輸出の好調が足元も続いている。一方、輸入は前年に航空機など大型輸入があった反動で同6.9%減となっている。
- ・ 年明け以降、陳水扁総統が「台湾独立」路線への回帰姿勢を強めている。昨年12月の統一地方選挙で与党・民進党が大敗し、求心力の回復を急いでいるためと見られるが、「国家統一綱領」の廃止検討などには中国の反発も予想される。

台湾：景気対策信号は5ヶ月連続で「緑(景気安定)」が点灯



台湾の主要経済指標

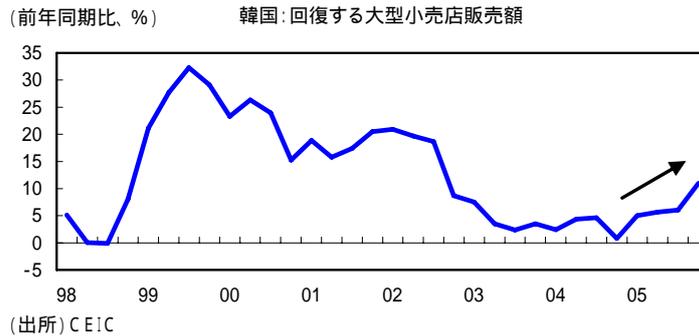
		2003年	2004年	2005年	05/1Q	2Q	3Q	4Q	05/10月	05/11月	05/12月	06/1月
GDP (yoy)	実質GDP	3.4	6.1		2.5	3.0	4.4					
	うち民間消費	0.9	3.9		2.6	3.0	3.7					
	うち総固定資本形成 (うち民間企業)	0.9	17.5		10.8	7.4	0.3					
	0.3	31.0		10.5	9.0	2.0						
生産	鉱工業生産(yoy)	7.1	9.8	3.4	0.4	0.5	3.9	9.2	8.6	9.5	9.5	
貿易 及び 対外 関連	貿易収支(10億ドル)	16.9	6.1	7.8	0.3	0.1	1.5	5.9	1.5	1.4	2.9	1.7
	輸出(yoy)	10.4	20.7	8.8	7.8	6.0	7.1	14.2	16.5	10.7	15.4	5.2
	輸出受注(yoy)	12.6	26.5	19.2	20.1	15.1	17.8	23.4	21.6	24.6	24.2	
	輸入(yoy)	13.1	31.9	8.2	12.6	10.6	9.8	0.9	9.0	5.5	10.9	6.9
	経常収支(10億ドル)	29.3	18.5	16.4	4.4	1.7	1.0	9.2				
	外貨準備高(10億ドル)	207	242	253	251	254	254	253	252	252	253	257
雇用	失業率	5.0	4.4	4.1	4.2	4.1	4.3	4.0	4.1	3.9	3.9	
物価 金融	消費者物価(yoy)	0.3	1.6	2.3	1.6	2.1	3.0	2.5	2.7	2.5	2.2	2.7
	M2(yoy)	5.8	7.4	6.5	5.6	6.7	6.4	6.5	5.9	6.4	6.5	
	株価指数(加権指数)	5,891	6,140	6,548	6,006	6,242	6,119	6,548	5,764	6,203	6,548	6,532
	短期金利(オーバーナイト)	1.12	1.04	1.30	1.21	1.27	1.34	1.39	1.39	1.39	1.41	1.45
	為替レート(NTドル/ドル)	34.4	33.4	32.2	31.5	31.4	32.3	33.5	33.5	33.6	33.3	32.1
	為替レート(円/NTドル)	3.37	3.24	3.42	3.31	3.42	3.44	3.50	3.43	3.53	3.56	3.60

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比(%)、貿易統計は再輸出と再輸入を加算しない旧ベース。

4. 韓国経済の概況

- ・ 輸出の堅調と内需の持ち直しを背景に、緩やかな景気回復傾向が続いている。06年1月の輸出増加率は前年同月比4.3%と一桁台に鈍化した。大幅に進んだウォン高の影響も懸念されるが輸出市場の景気は堅調であり、1月の伸び率鈍化は旧正月に伴う休日増加が影響していると思われる。
- ・ 一方、昨年後半以降、持ち直しが鮮明となってきた消費は足元も好調を維持しているようだ。特に高所得者層を中心に消費者マインドが回復していると思われる。デパートの高級品販売や大型車・輸入車の販売の好調が伝えられている。こうした中で、景気の回復テンポが予想以上に速いとして韓國中銀は2月9日、政策金利を0.25%ポイント引き上げ、4%とした。
- ・ 米韓両政府は2月3日、自由貿易協定（FTA）交渉開始で合意した。FTA発効により対米製品輸出の増加が期待される一方、輸入増加から農業部門に深刻な影響が出るのが懸念されている。

韓国：輸出の堅調を背景に生産も拡大が続く



韓国の主要経済指標

		2003年	2004年	2005年	05/1Q	2Q	3Q	4Q	05/10月	05/11月	05/12月	06/1月
GDP (yoy)	実質GDP	3.1	4.7	4.0	2.8	3.4	4.5	5.4				
	うち民間消費支出	1.2	0.5	3.2	1.4	2.8	3.9	4.6				
	うち固定資本形成	3.9	2.2	2.0	0.3	2.1	2.1	4.0				
	うち設備	1.2	3.8	5.1	3.1	2.8	4.5	9.8				
生産	鉱工業生産 (yoy)	5.0	10.4	6.4	3.8	4.1	6.9	10.6	8.3	12.1	11.3	
消費	小売売上高 (数量, yoy)	2.0	1.4	2.8	1.2	2.5	2.6	5.0	2.7	4.7	7.4	
貿易 及び 対外 関連	貿易収支 (10億ドル)	15.0	29.4	22.5	6.3	6.1	5.0	5.1	1.7	2.0	1.5	0.6
	輸出 (yoy)	19.3	31.0	12.1	12.7	9.0	15.4	11.6	11.9	12.2	10.8	4.3
	輸入 (yoy)	17.6	25.5	16.3	14.7	15.1	20.8	14.8	11.3	17.8	15.3	17.6
	経常収支 (10億ドル)	11.9	28.2	16.6	5.9	2.6	2.6	5.4	2.7	2.2	0.5	
	外貨準備高 (10億ドル)	155	199	210	205	205	207	210	207	208	210	217
雇用	失業率 (季節調整済み)	3.4	3.5	3.5	3.9	3.5	3.4	3.3	3.4	3.1	3.4	3.5
物価	消費者物価 (yoy)	3.5	3.6	2.8	3.1	3.0	2.4	2.5	2.5	2.4	2.6	2.8
金融	マネーサプライ (M2, yoy)	3.0	4.9	6.7	5.3	6.0	5.9	6.7	6.3	6.3	6.7	
	株価指数 (総合)	811	896	1,379	966	1,008	1,221	1,379	1,158	1,297	1,379	1,400
	為替レート (ウォン/ドル)	1,192	1,140	1,023	1,020	1,010	1,032	1,031	1,043	1,036	1,013	971
	為替レート (円/100ウォン)	9.6	9.5	10.8	10.4	10.7	10.9	11.4	11.1	11.5	11.7	12.1
	C/Dレート (3ヵ月物)	4.31	3.79	3.65	3.54	3.51	3.57	3.98	3.93	3.96	4.04	4.15

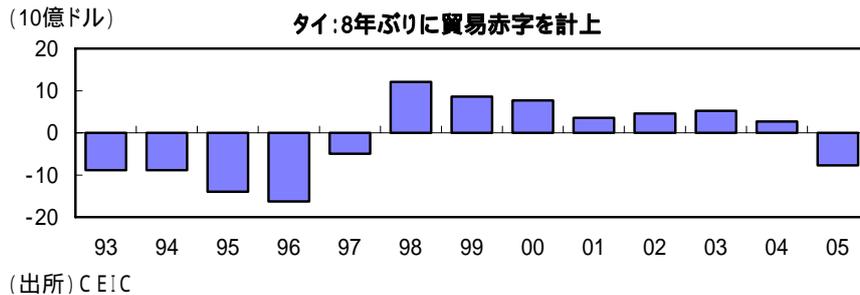
(出所) CEIC

(注) yoy = 前年比 (%)

・ A S E A N ・ イ ン ド

1 . タイ経済の概況

- ・ 輸出の堅調を背景に緩やかな景気回復が続いている。05 年通年の輸出は前年比 13.5% 増、製造業生産は同 9.3% 増であった。一方、消費は、原油高に伴うインフレや利上げの影響に加えて、足元、首相一族による不透明な株売却を巡って政局が流動化する懸念があり、消費者心理が悪化していることから、弱含んでいる。
- ・ 05 年通年の貿易収支は、輸出堅調の一方で、原油価格の高騰から原油輸入額が前年比 6 割増に拡大したことを主因に、8 年ぶりに赤字に転じた。
- ・ タイ中銀は 1 月 18 日にインフレ圧力が続いているとして政策金利を 0.25% ポイント引き上げ 4.25% としたが、石油価格上昇を背景とした交通費の上昇から 1 月の消費者物価上昇率も前年同月比 5.9% と依然、高水準で推移している。また、国民からの支持回復を狙うタクシン政権は 1 月に引き続き、再度最低賃金を引き上げることを提案、新たなインフレ圧力となることが懸念される。



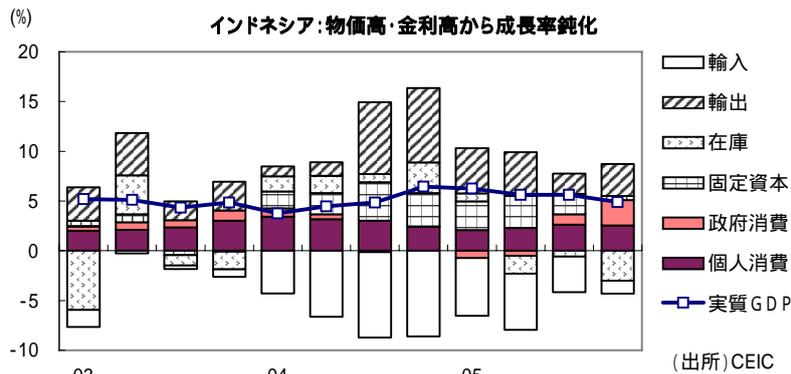
タイの主要経済指標

		2003年	2004年	2005年	05/1Q	2Q	3Q	4Q	05/10月	05/11月	05/12月	06/1月
GDP (yoy)	実質 GDP	7.0	6.2		3.2	4.6	5.3					
	民間消費	6.4	5.9		4.4	4.7	4.5					
	総固定資本形成	12.1	13.8		15.0	14.3	7.8					
生産	製造業生産指数 (yoy)	13.9	11.5	9.3	6.4	11.7	11.7	7.3	8.2	8.0	5.8	
消費	総合消費指数 (yoy)	5.2	3.9	0.6	0.2	1.0	0.3	0.9	0.8	0.2	2.3	
投資	民間企業投資指数 (yoy)	13.8	11.7	7.9	7.8	10.5	8.8	4.4	6.3	1.7	5.4	
輸出入	貿易収支 (10億ドル)	5.2	2.7	7.7	3.0	5.2	0.7	0.3	0.2	0.1	0.1	0.4
	輸出 (yoy)	16.4	21.8	13.5	12.4	11.6	20.1	9.8	6.2	11.8	11.5	13.6
	輸入 (yoy)	16.6	26.6	24.8	28.6	34.0	18.7	18.7	17.0	13.2	27.1	1.8
国際収支	経常収支 (10億ドル)	8.0	6.9	3.7	1.4	4.5	1.2	0.9	0.1	0.4	0.4	
	外貨準備高 (10億ドル)	42.1	49.8	52.1	48.7	48.4	49.8	52.1	49.8	50.7	52.1	53.2
雇用	失業率 (季調前)	2.2	2.1	1.9	2.6	2.0	1.4	1.5	1.8	1.2	1.4	
物価	消費者物価 (総合, yoy)	1.8	2.8	4.5	2.8	3.7	5.6	6.0	6.2	5.9	5.8	5.9
	消費者物価 (コア, yoy)	0.1	0.4	1.6	0.7	1.1	2.2	2.4	2.4	2.4	2.6	2.5
金融	M2 (M2, yoy)	4.9	5.4	8.2	4.1	3.3	6.6	8.2	6.1	7.2	8.2	
	商銀貸出残高 (yoy)	3.6	6.7	8.1	5.7	4.2	4.1	8.1	5.6	6.4	8.1	
	不良債権比率 (3M基準, %)	12.7	10.7	8.2	10.7	10.3	9.9	8.2				
	株価指数 (SET)	772	668	714	681	676	723	714	683	668	714	763
	為替レート (バーツ/\$)	41.5	40.2	40.2	38.6	40.0	41.3	41.0	40.9	41.1	41.0	39.6
	為替レート (円/バーツ)	2.8	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7	2.9	2.8	2.9	2.9	2.9
	インターバンク金利 (3M)	1.56	1.62	3.28	2.55	2.68	3.53	4.37	4.25	4.35	4.50	4.60

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比 (%)

2. インドネシア経済の概況

- ・ 景気は減速気味に推移している。燃料価格の大幅引き上げを主因とする物価高と、インフレ抑制並びにルピア防衛のための金利引き上げを背景に内需が減速、05年10~12月期の実質GDP成長率は前年同期比4.9%に鈍化した。また、05年通年の実質GDP成長率は前年比5.6%と政府目標の6%に届かなかった。
- ・ 燃料価格引き上げに伴う物価高騰と企業のリストラ拡大の影響から、1月の小売売上は前年同月比27.1%減と大幅に減少した。こうした中で政府は、貧困層向けの燃料費引き上げに対する補償支給対象世帯数を、当初の1550万世帯から1924万世帯に拡大することを決めたが、当面消費の低迷は続くと思われる。
- ・ インドネシア中銀は昨年12月以降、金利誘導目標を12.75%に据置いているが、1月の消費者物価上昇率が前年同月比17.0%と高止まっていること、さらに今後、電気料金の引き上げが予定されていることから、再利上げの可能性が高まっている。



インドネシアの主要経済指標

		2003年	2004年	2005年	05/1Q	2Q	3Q	4Q	05/10月	05/11月	05/12月	06/1月
GDP (yoy)	実質GDP	4.9	4.9	5.6	6.3	5.6	5.6	4.9				
	民間消費支出	3.9	5.0	4.0	3.4	3.8	4.4	4.2				
	総固定資本形成	1.0	14.1	9.9	14.1	15.6	9.4	1.8				
生産	鉱工業生産(yoy)	5.5	3.3	3.9	6.5	3.8	0.4	5.2	2.8	11.8	2.1	
	製造業生産(yoy)	n.a.	3.3	3.9	6.5	3.8	0.4	5.2				
消費	小売売上(yoy)	7.0	7.3	15.0	27.5	27.3	10.6	3.0	6.8	0.1	14.6	27.1
輸出入	貿易収支(10億ドル)	28.5	25.1	28.0	6.3	6.0	6.6	9.2	3.1	2.8	3.3	
	輸出(yoy)	6.8	17.2	19.6	32.2	24.2	12.0	13.8	7.4	12.5	22.1	
	(除く石油ガス,yoy)	5.2	18.0	18.6	35.1	26.9	8.1	10.3	2.6	11.5	17.8	
	輸入(yoy)	4.0	42.9	23.8	33.1	38.3	22.8	5.5	17.0	5.0	3.7	
国際収支	経常収支(10億ドル)	8.1	3.9		1.1	0.7	0.6					
	外貨準備高(10億ドル)	36.3	36.3	34.7	36.0	33.9	30.3	34.7	32.6	33.2	34.7	35.1
物価	消費者物価(yoy)	6.8	6.1	10.5	7.8	7.6	8.4	17.8	17.9	18.4	17.1	17.0
金融	マネーサプライ(M2,yoy)	8.1	8.1	16.4	9.1	10.1	16.6	16.4	17.0	16.8	16.4	
	株価指数(総合)	692	1,000	1,163	1,080	1,122	1,079	1163	1,066	1,097	1,163	1,232
	為替レート(比ア/ドル)	8,571	8,985	9,751	9,302	9,593	10,123	9,985	10,090	10,035	9,830	9,395
	為替レート(円/100比ア)	1.35	1.20	1.13	1.12	1.12	1.10	1.17	1.14	1.18	1.21	1.23
	中銀債金利(3ヵ月)	10.17	7.39	9.16	7.29	7.79	8.98	12.58	12.09	12.83	12.83	12.92

(出所)CEIC (注)yoy=前年比(%)

3. マレーシア、フィリピン、シンガポールの主要経済指標

【マレーシアの主要経済指標】

		2003年	2004年	2005年	05/1Q	2Q	3Q	4Q	05/10月	05/11月	05/12月	06/1月
GDP (yoy)	実質GDP	5.4	7.1		6.2	4.4	5.3					
	民間消費	6.6	10.5		10.1	7.4	10.4					
	総固定資本形成	2.7	3.1		2.0	6.7	9.6					
生産	鉱工業生産(yoy)	9.3	11.3	4.0	5.4	2.3	3.3	5.1	4.5	6.6	4.2	
輸出入	貿易収支(10億 ^{ドル})	21.4	21.2	26.3	6.6	6.0	6.2	7.6	2.8	2.3	2.5	
	輸出(yoy)	11.6	20.5	11.4	13.7	10.8	8.4	13.3	12.6	11.8	13.2	
	輸入(yoy)	4.8	25.9	8.9	10.1	8.0	9.4	8.2	8.3	5.9	8.1	
国際収支	経常収支(10億 ^{ドル})	13.3	14.9		20.9	17.9	19.1					
	外貨準備高(10億 ^{ドル})	45	67	70	72	75	80	70	77	73	70	71
雇用	失業率(%)	3.6	3.6		3.5	3.1	3.8					
物価	消費者物価(yoy)	1.1	1.4	3.1	2.4	3.0	3.4	3.4	3.3	3.5	3.5	
金融	M2-サプライ(M2,yoy)	11.1	25.4	15.4	25.7	32.2	24.2	15.4	19.6	15.9	15.4	
	貸出残高(yoy)	5.2	26.0	17.5	26.5	35.2	27.0	17.5	21.1	17.9	17.5	
	不良債権比率(3M基準,%)	8.9	7.5	5.8	7.2	6.7	6.1	5.8	6.0	6.0	5.8	
	株価指数(総合)	794	907	900	871	888	928	900	911	896	900	914
	為替レート(リンギ/\$)	3.80	3.80	3.79	3.80	3.80	3.77	3.78	3.77	3.78	3.78	3.75
	為替レート(リンギ/円)	30.5	28.5	29.1	27.5	28.3	29.5	31.0	30.4	31.3	31.4	30.8
	インボンス金利(3M,%)	2.88	2.84	2.87	2.79	2.82	2.88	3.00	2.91	2.93	3.15	3.21

(出所)CEIC (注)yoy=前年比(%)

【フィリピンの主要経済指標】

		2003年	2004年	2005年	05/1Q	2Q	3Q	4Q	05/10月	05/11月	05/12月	06/1月
GDP (yoy)	実質GDP	4.5	6.0	5.1	4.6	5.2	4.5	6.1				
	民間消費支出	5.3	5.8	4.9	5.0	4.8	4.8	5.2				
	固定資本形成	2.3	4.2	3.0	4.4	3.9	2.1	1.4				
生産	鉱工業生産(yoy)	0.0	1.0		0.7	1.5	0.2		4.4	3.6		
輸出入	貿易収支(10億 ^{ドル})	4.2	4.4		0.5	1.6	1.2		0.2	0.1		
	輸出(yoy)	2.9	9.5	3.6	3.3	3.3	4.1	3.5	3.2	1.5	16.8	
	輸入(yoy)	3.1	8.8		6.5	3.4	4.9		3.1	1.4		
国際収支	経常収支(10億 ^{ドル})	1.4	2.1		0.7	0.4	0.2					
	外貨準備高(10億 ^{ドル})	14.1	14.6	17.7	15.4	16.7	17.7	17.7	17.2	17.2	17.7	19.9
物価	消費者物価(yoy)	3.5	6.0	7.6	8.5	8.2	7.1	6.9	7.0	7.1	6.6	6.7
金融	M2-サプライ(M2,yoy)	3.3	9.4		12.2	13.4	14.3		13.7	11.4		
	株価指数(総合)	1,442	1,823	2,096	1,955	1,924	1,942	2,096	1,960	2,100	2,096	2,145
	為替レート(ペソ/\$)	54.4	56.2	55.0	54.9	54.9	56.1	54.0	55.1	54.0	53.1	52.3
	為替レート(円/ペソ)	2.13	1.93	2.00	1.90	1.96	1.98	2.17	2.09	2.19	2.23	2.21
	TB(3ヵ月,%)	5.87	7.32	6.10	7.02	6.18	5.71	5.48	5.86	5.39	5.20	4.91

(出所)CEIC (注)yoy=前年比(%)

【シンガポールの主要経済指標】

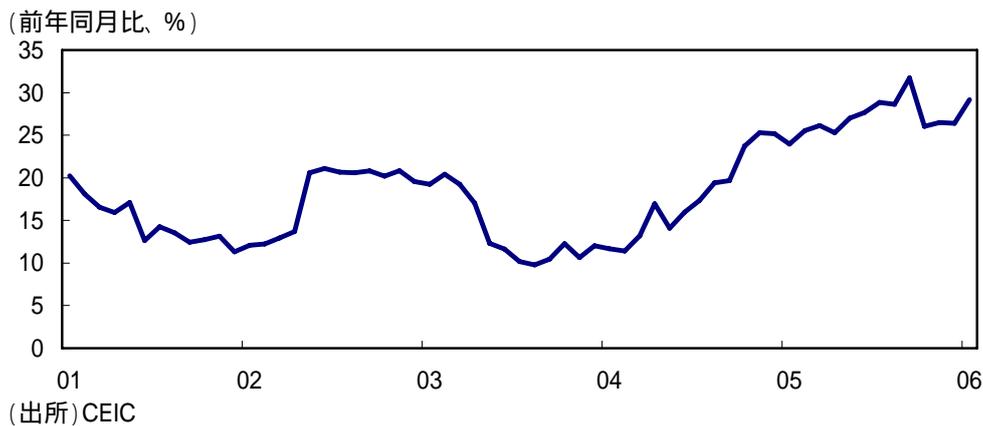
		2003年	2004年	2005年	05/1Q	2Q	3Q	4Q	05/10月	05/11月	05/12月	06/1月
GDP (yoy)	実質GDP	2.9	8.7	6.4	3.4	5.7	7.6	8.7				
	民間消費	0.9	5.9	2.5	2.6	2.1	1.2	4.0				
	総固定資本形成	3.2	10.2	1.9	7.9	6.4	6.8	15.0				
生産	鉱工業生産(yoy)	3.0	13.9	9.2	2.3	5.7	12.7	15.3	18.8	21.6	6.5	
消費	小売売上指数(yoy)	8.7	13.5	9.0	6.1	11.7	10.3	8.2	10.9	4.0	9.5	
輸出入	貿易収支(10億 ^{ドル})	15.9	17.4	29.6	6.0	6.5	7.9	9.2	2.2	3.2	3.8	3.1
	輸出(yoy)	16.9	25.0	25.5	27.5	25.2	27.3	22.5	30.6	21.5	22.6	18.2
	輸入(yoy)	12.0	26.9	20.8	22.7	19.9	21.1	19.9	28.6	16.4	21.4	10.0
国際収支	経常収支(10億 ^{ドル})	22.3	26.3	33.3	10.6	13.0	15.8	16.0				
	外貨準備高(10億 ^{ドル})	96	113	117	113	115	116	117	116	115	117	120
雇用	失業率(季調,%)	4.0	3.4	3.1	3.3	3.4	3.3	2.5				
物価	消費者物価(yoy)	0.5	1.7	0.5	0.3	0.1	0.5	1.1	1.1	1.0	1.3	
金融	M2-サプライ(M2,%)	8.1	6.2	6.2	4.3	4.6	8.2	6.2	8.2	7.6	6.2	
	株価指数(S&P500)	1,765	2,066	2,347	2,141	2,213	2,305	2,347	2,217	2,300	2,347	2,412
	為替レート(\$/\$)	1.742	1.690	1.665	1.636	1.659	1.676	1.688	1.691	1.699	1.675	1.633
	為替レート(円/\$)	66.5	64.0	66.2	63.9	64.8	66.4	69.5	67.9	69.7	70.7	70.7
	インボンス金利(3M,%)	0.74	1.05	2.29	1.92	2.08	2.15	3.02	2.63	3.19	3.25	3.38

(出所)CEIC (注)yoy=前年比(%)

4. インド経済の概況

- ・ 内外需の堅調を背景に景気の拡大が続いている。05年12月の鉱工業生産は輸送機械など製造業を中心に前年同月比5.0%増となった。12月までの統計では、生産の増加テンポがややスローダウンしているように見えるが、1月の輸出が前年同月比21.5%増と大幅な増加となったこと、また、石油以外の輸入が拡大していることから、足元、生産は堅調に拡大していると見られる。
- ・ なお、インド準備銀行（中銀）は、十分な降雨量により農業生産の拡大が期待できること、輸出の増加や銀行融資の拡大から製造業生産も堅調に推移すると見られることなどから、05/06年度（05年4月～06年3月）の成長率見通しを従来の7～7.5%から7.5～8%に引き上げると同時に、政策金利を0.25%ポイント引き上げた（リバースレポ金利：5.25% 5.50%；レポ金利：6.25% 6.50%）。

インド：拡大する銀行貸出～対商業部門銀行信用残高の推移



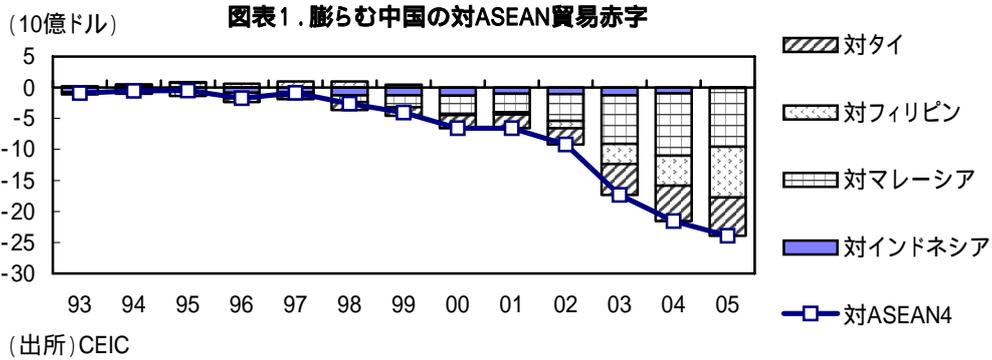
インドの主要経済指標

		2003年	2004年	2005年	05/1Q	2Q	3Q	4Q	05/10月	05/11月	05/12月	06/1月
GDP (yoy)	実質GDP	7.4	7.4		8.4	8.1	8.0					
	農業生産	5.4	2.7		1.7	1.4	2.4					
	実質GDP (年度)	8.5	7.5									
	農業生産 (年度)	10.0	0.7									
生産	鉱工業生産(yoy)	6.6	8.5	7.8	7.8	10.4	6.5	6.7	9.1	6.1	5.0	
輸出入	貿易収支(10億ドル)	13.7	21.7	39.5	8.3	10.2	11.2	9.7	3.3	3.7	2.7	2.9
	輸出(yoy)	16.7	31.5	18.3	19.8	23.2	20.9	10.3	27.5	11.4	16.2	21.5
	輸入(yoy)	26.0	36.5	32.6	45.5	35.6	37.4	15.7	31.7	8.7	8.4	10.7
国際収支	経常収支(10億ドル)	8.8	1.4		0.5	5.3	7.7					
	外貨準備高(10億ドル)	97.6	125.2	131.0	135.6	132.4	136.9	131.0	137.3	136.6	131.0	133.3
物価	卸売物価(yoy)	5.3	6.6	4.7	5.3	5.3	4.0	4.4	4.7	4.2	4.4	4.3
	消費者物価(yoy)	3.8	3.8	4.2	4.2	4.0	3.7	5.0	4.2	5.3	5.6	
金融	M3(yoy)	13.0	12.8	17.9	12.4	13.7	18.1	17.9	16.6	17.2	17.9	17.3
	株価指数(BSE Sensitive)	5,839	6,603	9,398	6,493	7,194	8,634	9,398	7,892	8,789	9,398	9,920
	為替レート(比ドル)	46.5	45.2	44.1	43.7	43.6	43.8	45.4	45.1	45.9	45.1	44.1
	為替レート(円比)	2.49	2.39	2.50	2.39	2.46	2.54	2.58	2.55	2.6	2.6	2.6
	T B3ヶ月	4.92	4.70	5.43	5.30	5.23	5.39	5.81	5.57	5.74	6.11	6.69

(出所)CEIC (注)yoy=前年比(%)、年度は4月から翌年3月

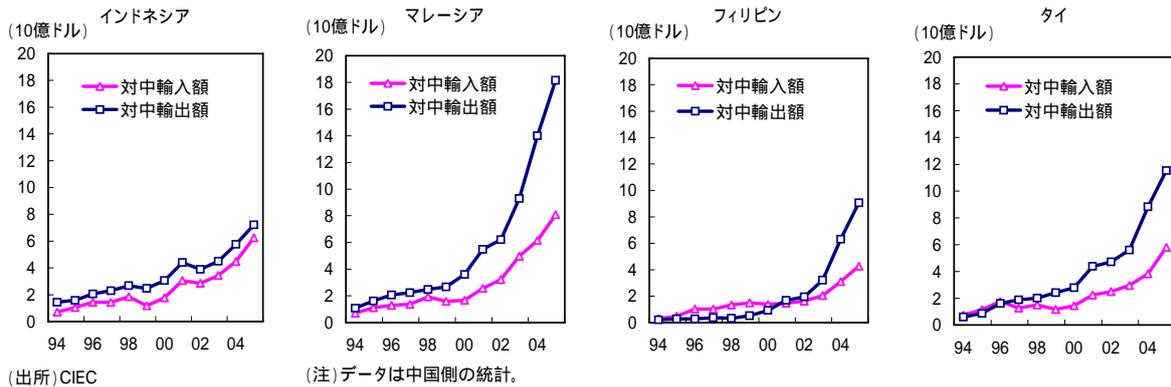
5. ASEAN経済の注目点～拡大する対中貿易黒字

- ・あまり注目されていないが、近年、ASEAN諸国の対中貿易黒字が拡大している。



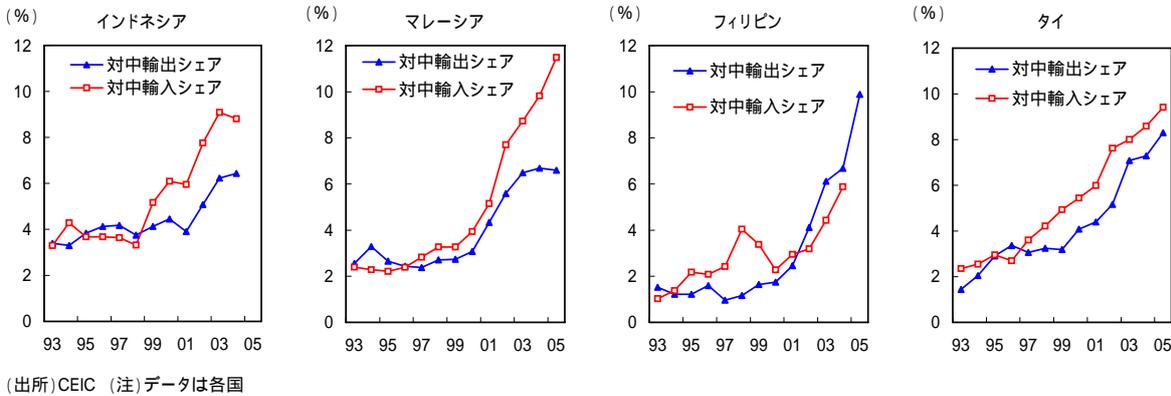
- ・ASEAN主要国についてみると、マレーシアを筆頭にタイ、フィリピンが近年、対中輸出額を大きく伸ばしており、「世界の工場＝中国」の高稼働がこれら諸国に輸出拡大の恩恵をもたらしていることがわかる。

図表2. ASEAN主要国の対中輸出入額の推移



- ・しかし、同時にこれら諸国では中国からの輸入のシェアも着実に高まっており、中国から製品が還流していると考えられる。今後、部材のみならず、中国向けの製品輸出を拡大できるかどうか ASEAN諸国にとって大きな課題といえよう。

図表3. ASEAN主要国の輸出入に占める中国のシェア

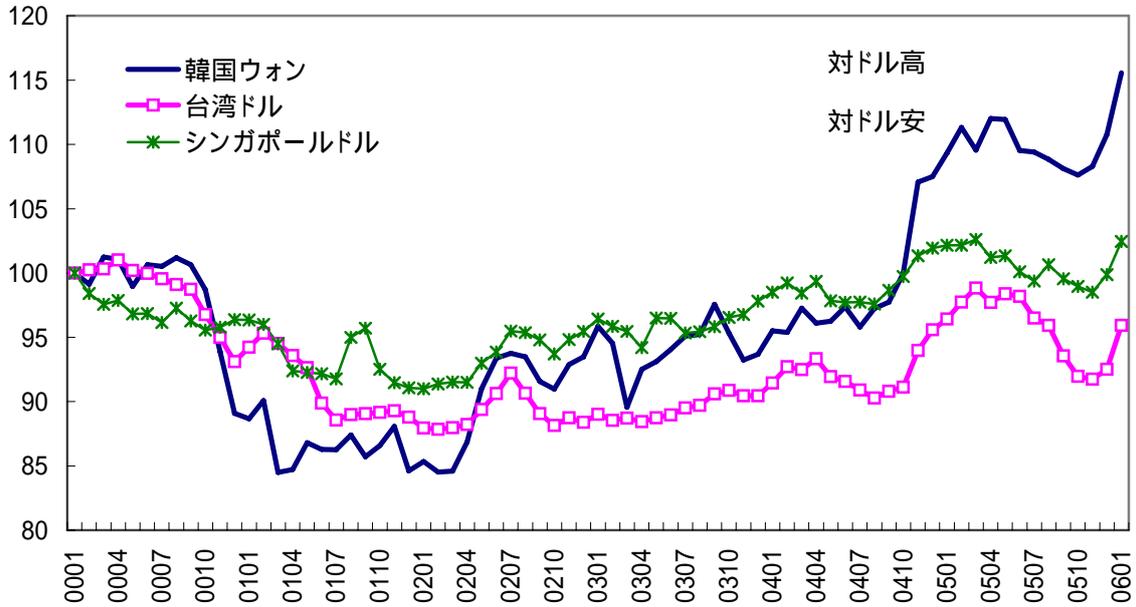


アジア通貨・株価動向

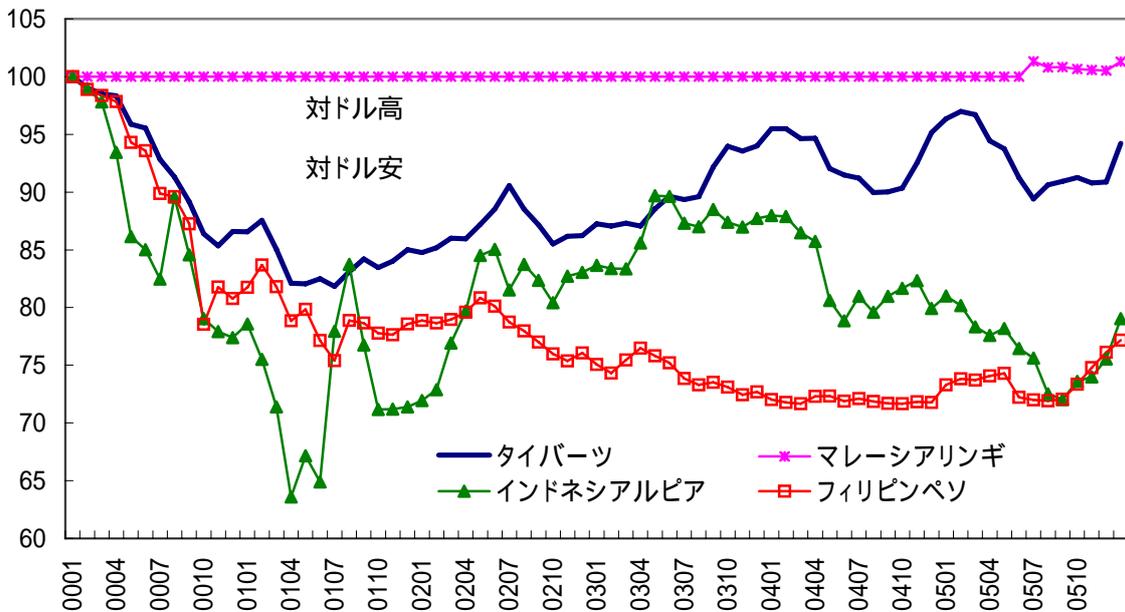
アジア通貨の対ドル相場の推移

< 2000年1月 = 100 >

(2000年1月 = 100)

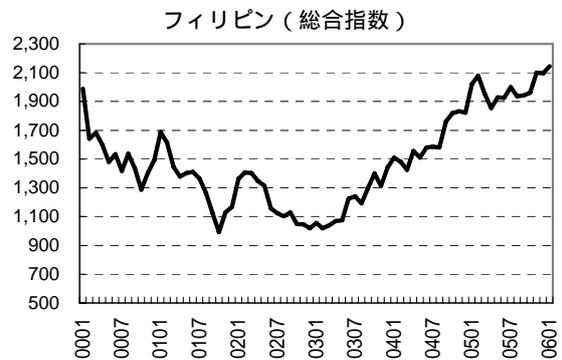
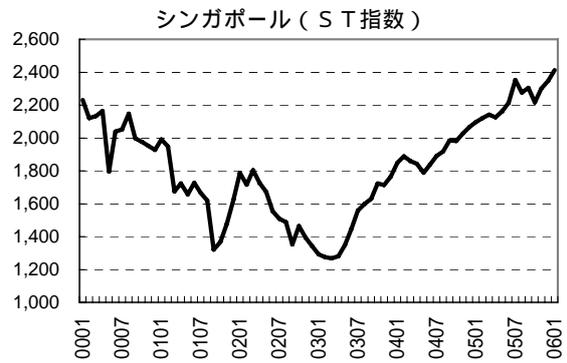
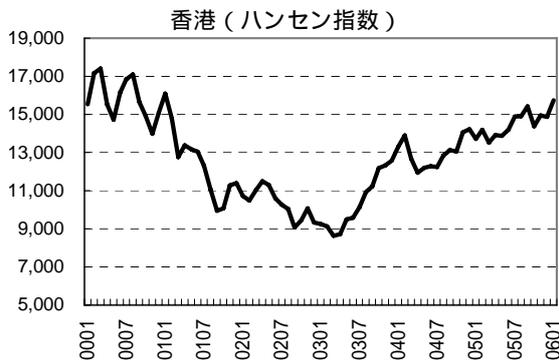
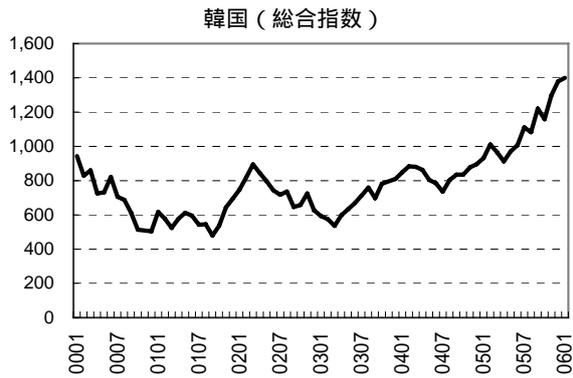


(2000年1月 = 100)



(出所) CEIC

アジア諸国の株価動向



（出所）CEIC